

第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)のご案内(第 7 次)

第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)を下記の要領で開催させていただきます。

会期:2017 年 5 月 26 日(金)～28 日(日)

会場:大阪国際会議場

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

TEL:06-4803-5555 FAX:06-4803-5620

学会 URL:<http://jscc58.umin.jp/>

会長:植田政嗣(大阪がん循環器病予防センター 副所長 婦人科検診部長)

名誉会長:野田 定(大阪がん循環器病予防センター 名誉部長)

プログラム委員長:小笠原利忠(誠仁会大久保病院 副院長 婦人科部長)

運営委員長:田路英作(大阪がん循環器病予防センター 検査科 科長)

実行委員長:布引 治(神戸常盤大学保健科学部 医療検査学科 准教授)

顧問:松浦成昭(大阪府立成人病センター 総長)

覚道健一(近畿大学奈良病院病理診断科 客員教授)

若狭研一(石切生喜病院病理診断科 部長)

学会テーマ:細胞診の精度管理

大会事務局:〒536-8588 大阪市城東区森ノ宮 1-6-107

大阪がん循環器病予防センター 検査科

担当:田路英作

TEL:06-6969-6718 FAX:06-6969-6720

Email:jscc58@osaka-ganjun.jp

運営事務局:〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル

株式会社 インターグループ

担当:中山俊作、篠原 剛

TEL:06-6372-3051 FAX:06-6376-2362

Email:jscc58@intergroup.co.jp

日程概要:1 日目 5 月 26 日(金)

各種委員会、共催セミナー

2 日目 5 月 27 日(土)

午前;学術講演会

午後;学術講演会、実習、検査士会、総会、会員総懇親会

3日目 5月28日(日)

午前;理事会、学術講演会、自己採点スライドカンファレンス、実習、共催セミナー

午後;学術講演会、専門医会、スライドセミナー、市民公開講座

学術プログラム概要:

特別講演;

1. 水都大阪「繁盛物語」
堀井良殷(関西・大阪 21 世紀協会 理事長)
2. 細胞診はがん医療にどのような役割を果たすか(研修指定講座)
松浦成昭(大阪府立成人病センター 総長)
3. Cytology to Molecular Biology, and back to Cytology
Michio Sugita (University of Colorado Denver, School of Medicine, USA)

共通講習(研修指定講座);

1. 感染対策セミナー「病理業務における感染対策」
朝野和典(大阪大学医学部附属病院感染制御部)
2. 医療安全セミナー「新しい医療安全へのアプローチ:レジリエンスエンジニアリングの理論と実践例」
中島和江(大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部)

共催セミナー;

1. 子宮頸部細胞診・コルポスコーピーセミナー
2. LBC セミナー
3. Human Cell セミナー

要望講演 17 題、教育講演 11 題、シンポジウム 10 テーマ、ワークショップ 11 テーマ、タスクフォー
ス 1 テーマ、地域推薦演題 40 題、インターナショナルセッション(招請講演、グローバル・アジアフ
ォーラム、ポスター)、自己採点スライドカンファレンス、実習、スライドセミナー(アンサーパッド形
式)、一般口演、示説、わからん会、優秀演題表彰、「いまさら聞けない細胞診断学の基本」講座
(各分野別)、班研究報告、委員会報告、市民公開講座、「4・9の日」セミナー、口腔がん検診実施

学会 6ヶ月前となり、第 58 回日本臨床細胞学会総会に向けての準備もいよいよ本格化してまい
りました。本学会の大阪での開催は、2013 年(平成 25 年)の第 52 回秋期大会(若狭研一会長)
が記憶に新しいところですが、総会(春期大会)は 2002 年(平成 14 年)の第 43 回総会(植木實会
長)以来 15 年ぶりとなります。これまでもまして「大阪らしい」活気のある学術集会にするべく、実
行委員会ははじめ大阪府支部会ならびに近畿連合会の総力をあげて準備しております。

本学術集会では、「細胞診の精度管理」をテーマとして掲げさせていただきました。日本の細胞診は他国と比べても非常に高い水準にあります。また細胞診を軸とした子宮頸癌の検診システムは、子宮頸癌死亡率の、他に並ぶものがないぐらい劇的な減少をもたらしました。しかし、癌死亡は全体としては増え続けており、細胞診断学をさらに発展させていくことは、癌の予防、早期診断、早期治療を行う上でますます重要となっております。来るべき「第 58 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）」においては、細胞診断の精度向上とそのシステム管理に焦点をあて、多彩なプログラムを企画しており、細胞診断学をさらに発展させる内容にしていく所存です。

大阪国際会議場周辺もこの数年間でずいぶん整備され、交通も至便となり面目を一新しております。学会会期中には同会議場大ホールにて宝塚歌劇団 OG によるレビューを企画しております。また、総懇親会では宮川大助・花子(予定)による漫才やロシア美女コーラストリオ Max Luxury のショーを楽しんでいただきます。様々な屋台では「食いだおれ」の大阪の味を満喫していただきたいと思います。全国から多数の会員の皆様のご発表、ご参加を心からお待ちしています。

■演題登録 2016年10月1日(土)～12月3日(土)

■事前参加登録 2017年2月1日(水)～4月30日(日)

※演題登録、参加登録の詳細はホームページをご参照下さい。

第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)

会長 植田 政嗣